

久大線殘部 鐵道省熊本建設事務所にて工事を急ぎつゝある大分市より久留米市へ九州を横斷する久大線は愈々殘工區も僅かとなつたが同線、東線豊後森驛より北山田間5軒7分餘の區間新線敷設工事は近々竣工するので來る9月16日開通する事となつた、同線には北山田驛を新設する。

羽幌線 鐵道省北海道建設事務所では管内羽幌線の建設最終工區である古丹別羽幌間、16軒5百60米の區間は工事も進捗し近々竣工を見るに至つたので來る9月1日同地に於て全通式を行ふ事となつた、尙同線には上平、苫前、羽幌の三驛が新開設される筈である。

飛越線の一部開通 鐵道省長岡建設事務所では飛越線猪谷驛より杉原間8軒870米の新線敷設工事は着々進捗し、近く完成するので來る八月二十日より營業運轉を開始する事となつた。尙同線開通區間には新驛杉原を設ける事となつた。

紀勢東線十工區 紀勢東線十區三野瀬驛相賀間6哩50鎖の鐵道工事は21日大倉土木請負のもとに起工した。この工事の完成は着工の日より20ヶ月となつてゐるから豫定通りに

進めば第一工區よりも約一ヶ月早く9年3月2日に竣工するわけである三野瀬一尾鷲間にはトンネルは三本あり、三浦トンネル1千4百32尺、大瀬トンネル198尺尾鷲トンネル4千6百尺である。

下關驛の新築 下關驛の改築は鐵道省に於ける久しい懸案であつたが此の程愈々本省及び門司鐵道局の間に打合せの完了を見目下省局兩者で協議しつつ設計が急がれてゐるが傳へ聞くところに依れば遠からず完成の域に迄達してゐるとの事である。工事の内容は現在構内に散在する一切の附屬建造物を總括して鐵筋コンクリート造り三階建のものとする豫定にして總延坪4千坪に及び一階は驛關係の各室とし二階はホーム及び連絡船乗降場又三階は各課事務所及び貴賓室、會議室等とする豫定でこれに要する總工費は90萬圓と見積られてゐるが全工事を二期に分割してその第一期分は今年末頃起工の運びとなる筈である。

東京郊外電鐵 既報東京郊外延長線敷設工 電鐵會社では澁谷急行電鐵より買収した免許線東京府下澁谷町より中央線吉祥寺間14軒餘の新線敷設工事に着手したが之に引續き同社の目的豫定線府下大井町より山の手を循環して

深川區洲崎に至る延長40餘軒の中大井町より省線駒込驛間約30軒を施工する事になり豫て鐵道省にこれが認可方申請中であつたが、この程に至り認可される事に決定した、従つて同社では本年11月30日より建設費1千9百萬圓を以て着工する事となり諸般の調査を開始したが、これは9年11月頃には竣工し營業運轉を開始する筈である

京成上野乗入 京成電軌會社近く着工する 京成電軌會社では既報の如く省線日暮里驛より上野公園前まで隧道に依る乗入工事に關し日暮里驛附近の工事に對する設計書を東京鐵道局に提出し認可申請中であつたがこの程正式認可された、従つて同社ではこの日暮里驛附近より先づ着工する事になつた。

水力發電所の 遞信省調査1KW當り工費 = 1千KW 以上の水力發電所の1KW當り平均工事費は如の如くであるが物價の變動技術の進歩、貨幣價値の變動等で明治39年(以下水利使用許可年次)には許可地點31で2百70圓42年には7地點で340圓と昇進し大正5年戰時中では18地點で370圓となり、其後12年から15年頃までは殆ど同一高低を示し430圓である、昭和6年では許可地點で420圓と遞減してゐる。

東京臨海球場設計に着手 東京臨海野球場新設計畫に就ては第一、二、三案の設計を完了したが何れも大體案であつたが最近愈々專屬選手も決定するので之れと同時に實施設計並に見積仕様書を作成する事になつた、何分夜間照明を要するため光線、照明距離等を考慮に入れねばならないので實施設計のみでも二、三ヶ月はかかる豫定で警視廳や市等の許可後になる模様である。

水戸市上水道工事竣工 かねて工事中だつた同市の上水道が此程竣工したので7月15日竣工式を舉行した。

關門架橋委員調査 九州と本州を連絡する内務省の關門架橋計畫は去る臨時議會に於てこれに要する調査費3萬圓が追加豫算として通過可決したので同省土木局では早速陸海兩當局の諒解を求めると共に鐵道、逓信各關係者を以て調査委員會を組織し可及的速かにその技術的並に經濟的の調査をすべく

既に着手した、今回の内務省案によればこれを二階造りの橋梁とし上を人道及び車馬道としてその下に鐵道を敷設すると言ふ珍しい構造である。

鐵道渡月橋架替決定 京都市では過般豪雨の爲め流失した嵐山渡月橋を架け替することになりこれが豫算25萬3千440圓を起債に待つべく16日の市會に提案することになつた、新渡月橋

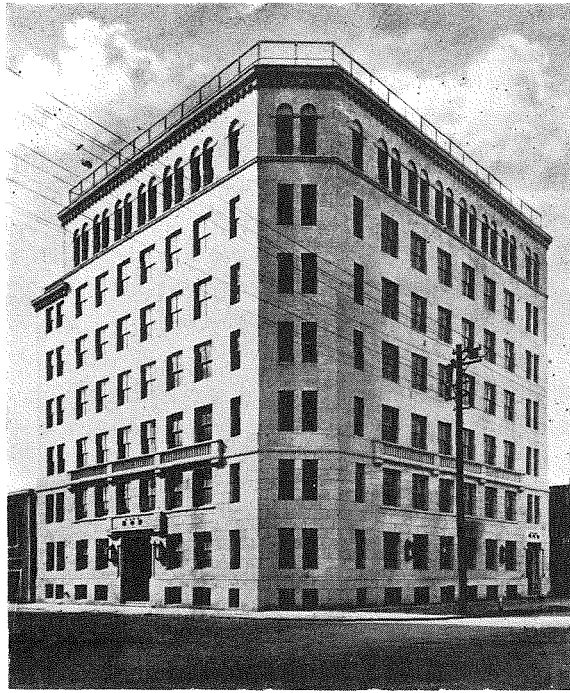
は風致地區内にあるので設計は從來2間幅を6間幅に擴張し鐵桁を用ひ鐵筋コンクリートの床ではあるが、高欄は木材をもつて覆ひ、橋面の照明は春日燈籠式の燈籠によることにするなど苦心されてゐる、尙渡月橋南詰の中の島橋も新渡月橋と同様の式により架け替る筈である。

東京神奈川線の丸子橋新設 東京と神奈川を結ぶ指定府縣道東京、神奈川線丸子橋新設の

旅客索道は此程竣工、音無山で開通式を舉行した。

清水組本社新築移轉 合資会社清水組ではかねて京橋區賣町二ノ一に社屋を建築中であつたが、此程落成7月1日より從來の事務所丸ビルを引き拂つて社屋に移つた。新社屋は鐵筋鐵筋混凝土造八階建、延約3000坪で、全部清水組だけで使用することになつてゐる。尙同組の電話は京橋の4181(10)と5181(10)と變つた。

寫眞は清水組本社の全景である。



緑ヶ丘保健住宅設計圖懸賞募集 大阪の日本建築協會では創立滿1周年記念として今秋祝賀會を開く由、その記念事業の一として頭記の懸賞募集が發表された。締切は8月15日、詳細は大阪市北區中之島三ノ三朝日ビルの同會綠ヶ丘懸賞係へ照會のこと。

建築學會の展覽會 建築學會では今秋11月1日から10日までを會期とし第六回建築展覽會を開催することになつたと。同展覽會は第一部及第二部に分れ前者は建築圖案その他建築に関する自由出品、後者は懸賞競技で課題は名勝地に建停車場。締切は10月1日である。

件は主務省に對して工事認可を申請中の所、實施設計に對し一部變更の上14日認可指令が兩府縣に對して發せられた同橋は橋長4百米幅員11米で本年度より三ヶ年繼續事業 總工事費は51萬7千5百圓で東京府負擔額は25萬8千7百99圓99錢で堂々たる橋梁となす筈。

二見浦索道開通式舉行 かねて架設中であつた三重縣二見ヶ浦旅客索道株式會社音無山の

飛鳥組移轉 株式会社飛鳥組では過般來麴區町富士見町五丁目事務所新築中のところ此程竣工したので、舊來の小石川水道町より移轉した。